



# かながわ湘南西 障福ナビだより



令和 3 年 1 月 29 日 第 111 号

社会福祉法人 常成福祉会 丹沢自律生活センター総合相談室

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2 ☎ 0463-71-5872 Fax 0463-75-3377 E-mail:soudan@jousei.or.jp

## 第 2 回重心・医療的ケア支援NW会議 開催

令和 3 年 1 月 22 日(金)に第 2 回会議を Web 開催しました。

まず、神奈川県障害福祉課からは、前号でご紹介した、神奈川県のホームページ「医療的ケア児への支援について」について詳しく説明いただき、今後のページの充実に向けてヒアリングに協力した当事者委員(ご家族)から、その時の様子と情報提供した内容について報告いただきました。その他、医療型短期入所事業所開設促進事業の進捗状況、ケア付き通学支援事業の検討状況、医療的ケア児等コーディネーター配置に向けた検討状況に関する、県内の情報を提供いただきました。



各機関からは、

- 他圏域でケア付き通学支援の実施に向けて進んでいる地域の情報を得て、該当地域からより具体的な情報提供を受け、実現を見据えて研究を進めている。
- 昨年度の関東地方広域での台風被害状況を受け、災害に対する不安の声が根強いことから、防災担当課と連携した研修など検討していきたい。
- ご家族からは、体調不良の訴えが多いように感じている。そのため、アンケートをとって、とりまとめている。
- コロナ禍で、短期利用を辞退する方もいるが、一方で在宅生活が長引き厳しい状況の方もいる。そのため、なんとか夜間看護師の配置を増やして、少しでも困っている方の利用につなげられないか、事業所内で検討を重ねている。
- かねてより、医療的ケアを必要とする方のグループホームを作ってほしいと、要望を受けてきた。その実現のために何が必要か、真剣に議論している。
- 短期入所毎に衣類など大量の荷物を持参するご家族の負担を少しでも軽減するため、駐車許可証を発行し車を近くに停められるようにした。また、荷物を減らすために有償サービスを使えないか業者と検討している。

などの報告がありました。コロナ禍においても、これまでの課題に真摯に取り組んでいる圏域内各機関の状況を共有することができました。今後も、それぞれの進捗状況を確認していく予定です。

## 第2回圏域相談支援NW会議 開催

令和3年1月15日に、第2回会議をWeb開催しました。市町行政からは、地域協議会・部会等の開催状況について報告があり、感染状況や議題を踏まえて、対面での会議開催の是非を都度検討しながら進めている状況がありました。その他、各機関からの報告では、

- 成年後見利用申し立ての際、ご家族の高齢化により書類作成が難しいため、相談支援専門員への相談が多く、行政や専門相談機関に相談しながら文書作成を進めているが、業務を圧迫している。
- コロナ禍で外出しないことで、運動量や気力が低下した方が目立ってきている。新たに入所を希望する方が増えているように感じる。
- 協議会の相談部会は、新年度に入って開催を中止していたが、9月に書面で開催した。しかし、長引くコロナ禍で相談支援専門員の孤立や負担増が心配されたことから、今こそ情報交換の場を作る必要があると判断し、11月には対策を万全にして対面開催した。などの報告をいただきました。また、昨今の感染拡大による様々な影響がある中で対応に困った事例として、
- 重症心身障害ある方の同居のご家族が皆感染し、ご本人は陰性だった。家族がコロナ入院した当事者の方専用の短期入所協力施設は、ご本人が重症心身障害であるため利用できず、他の短期入所事業所は、ご本人が濃厚接触者であるため利用できなかった（ご家族が陰性となってから2週間経過した後ご本人が再度陰性であれば利用可能ではあった）。また、同様の理由で通所や訪問看護の利用も難しく、自宅療養となったご家族が自宅でご本人のケアを続けざるを得なかった。

という報告があり、現状での大きな課題として捉えました。本紙1面の重心・医療的ケア支援NWにおいても、本事例を共有しています。



### 「第2回 支援会議・サービス調整会議実践研修」

- 日 時 : 令和3年2月6日(土) 10:00~17:00  
 会 場 : ZOOM ミーティング形式 (PC 又はタブレット端末が必要)  
 定 員 : 40名 (先着順)  
 主 催 : 特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク (KCN)  
 内 容 : 講義・意見交換を中心に、「意思決定支援を基盤にした支援会議」について考えます。ZOOMが初めての方、慣れない方も気軽に参加できるように、リモート会議スタイルを基礎から学びます。  
 講 師 : 青木一男氏 (KCN 理事)・佐野良氏 (KCN 理事)  
 費 用 : 1500円 (資料代として)  
 申し込み: KCN ホームページ or 申込用紙のFAXにより、令和3年2月4日(木)まで受付  
 問い合わせ : 電話: 046-220-5380 / E-Mail: run@kcn.or.jp

【あとがき】1年前のナビだより紙面には、重心・医療的ケア支援NWの事業所情報交換会、湘南西部障害保健福祉圏域障害者差別解消フォーラムなどの今年度中止された催しの記事や、対面が当たり前だった頃の会議の写真が載っていました。なんだか、遠い昔みたいに懐かしいですね。